

わがやの にんきもの

このコーナーでは、市内在住の1～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



いとう まなか
伊藤 愛華ちゃん

忠夫・洋美さんの長女(下妻乙)

ブランコや滑り台が大好き!!ジューツとしてられないほどパワフルなまなかです!年の離れたお兄ちゃんが居ていつもべったり♡

いつまでも仲良く元気いっぱい笑顔いっぱいまなかでいてね♡



もり ましろ
森 茉白ちゃん

康哲・真弓さんの長女(新堀)

3月で2歳になりました。アンパンマンが大好きで特に赤ちゃんマンと、てんどんまんがお気に入り!寝る時はいつも一緒。好奇心旺盛で何でも自分でやろうとする頑張り屋さんです。

これからも色々なことにチャレンジしながら一緒に成長して行こうね!



おおつか はる
大塚 晴ちゃん

孝行・美沙さんの二男(北大宝)

3人兄弟の真ん中。元気でユニークないたずらっ子です。トレードマークは長靴。どこへ行くにも大好きな長靴で、長い剣を持てばヒーローに変身です。

晴、家族に幸せをありがとう。これからも兄弟仲良く、いつまでもそのきれいな瞳の晴でいてね。

わたしから あなたへ

さわやか
リレー
vol.184

のぐち ひとみ
前回登場の野口仁美さんからの紹介



なかやま あつこ
中山 敦子さん(若柳)

「これからも...」
わが家には、6月に14歳になるミニチュアシナウザのアンクルがいます。結婚当初から犬を飼いたくて、ベットショップで一目惚れしてその日のうちに連れて帰りました。
子どもが産まれた時は、噛んだりしないか心配はありましたが、全くそんなことはなく、母性が出てくるのか、添い寝してみたり、オムツを替える所を見届けたり。育児と一緒に参加しているようでした。今で

は子どもたちからご飯やお菓子をもらっています。アンクルはこれまで大きなケガもなく元気に過ごしてきましたが、やはり歳を重ねてきたので、散歩の距離が短くなり、耳が遠くなって、白内障にもなっています。最近では、トイレの場所が分からなくなったり失敗ばかりですが、食欲の方は若いころと全く変わらないので、これからもずっと一緒に暮らしていけたらいいなと思っています。

有料広告欄



認定こども園 ふたば文化

ふたばっこの鯉のぼり



▲そら・ほし・ひかり組の年長さん

「今度広報しもつまにみんなの写真と作品が掲載されるよ」と伝え、「やったー!!」と大喜び。どんな作品にしようか、話し合っていると、園庭を気持ちよさそうに泳いでいる鯉のぼりを見て、「鯉のぼりにしよう!!」「色はふたばっこの緑とオレンジにしようよ!!」と決まりました。うるこの部分は大好きな家族や、お花・キャラクターなど、自由に描いて完成させました。ふたばっこの鯉のぼりに大満足の子もたちです♪



口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



こぶち めいさ
(法泉寺保育園)
4才9カ月時点

「おおきくなったら」
ママ めいさね
おおきくなったらママみたいに
なりたいたい
おりようしたり
うんてんしたり
いっぱいやりたいの
はやくおおきくなりたいな

【解説】
最近よく大きくなったら何になろうと話をするのが好きな娘が急にママになりたいと言出した時のことです。いつも怒ってはかりで娘の目に自分が見えていないのかとても気になりました。娘の憧れの存在でいられるように...早く大きくなろうとしないでもいいからね。
採集 母 小淵恵美

市民文芸

俳句

ウインドウ春が飛び立つ並木街
春暁の目頭潤む夢のあと

沼尻 俊子(下妻丁)
磯山 忍(大木)

短歌

夕風がはこびて来たる花の香に
ひととき我は若返りをり
吾が国でグリーンジャケット初に着たる
松山英樹の笑顔たくまし
風のごと九十歳の師は逝きたれど
短歌の心学び続けん
小貝川に千切れた菜の花流れ来て
小さな渦にくるり向きを変ふ
ざらついた日常まとい陶芸の
丘に登れば早春の風

浅野 悦子(鎌庭)
木村 りん(下妻)
伊東 豊乃(加養)
神郡 亜佐(高道祖)
倉田 淑子(原)

有料広告欄